

記念樹の話

人生や出来事など、長い年月の間には数々の「節目」が存在します。節目の記念にもものを買ったり貰ったり、またお祝いをする習慣がありますが、そもそも記念の意味を辞書でしらべてみると――

きねん【記念】①思い出のために残しておくこと・もの ②(過ぎ去った日の) 記憶を思い起こし、心を新たにすることと、あります。

記念品、記念写真、記念式典、記念講堂等、記念のつくものは種々ありますが、記念に木を植える＝記念樹を植えることも古くから行われてきました。



時折見かける、記念樹と記念碑との取り合わせの一例

～今月の花木～



カンヒザクラ 寒緋桜

バラ科・落葉小高木・中国南部・台湾原産

釣鐘状の濃い桃色の花を、2月から3月にかけて咲かせる早咲きのサクラである。

❖ 記念樹とは：
 出産、入学・合格、卒業、成人、結婚、敬老・長寿、開業・開店、新築・新居、大願成就、創立、〇〇周年などの折、記念に木を植えることは、個人的なものから組織的なものまであります。

木を植える事は、生き物であるがゆえ、その成長を年月とともに感じる事が出来ます。木を植える場所がなければ、鉢植えでもその人が記念樹と思えば、記念樹です。

記念樹とセレモニー

実際の記念樹の植付けは職人さんに頼んだとしても、木の周りに関係者一同が集まり、セレモニーをすることで、より思い出に残ります。このときは記念樹の周りに肥料を盛り、参加者の皆様にてスコップで肥料をあげ、ジョウロで水をあげました。

(肥料はこのままでは過剰投与となり木に良くないため後程回収し、袋にもどして花壇など他の用途に使うことにしました)



④根付くまでは、強風での転倒防止と、根の生育促進のため、支柱をします。



⑤樹名や何の記念かを記したプレートなどを添えると、より記念樹らしく見えます。



①材料は記念樹(カリン)、支柱材、腐葉土、肥料などです。



②植穴の底に肥料を入れ、腐葉土と土を混ぜ合わせます。



③木を立て込んだ後は、根鉢のまわりに水をたっぷり注ぎ、水極(みずぎめ)をします。

記念樹の植付け

高さ2.5mのカリンの株立ちの木を植えたときの模様です。こちらでは、実のなる木を植えたい希望があり、いくつか候補の木を挙げ投票した結果、カリンに決まりました。

人気のある！？記念樹

一部の自治体では、住民に記念樹を配布しており、2つの自治体を例に、その実績から見える傾向を紹介します。

樹種	結婚	誕生	新築	計
ツツジ	11	17	16	44
クロマツ	1	8	5	14
ウメ	25	68	47	140
ナンテン	9	25	27	61
ハナミズキ	79	251	160	490
キンモクセイ	27	86	71	184
計	152	455	326	933

福島県いわき市におけるこれまでの記念樹の配布状況 (H23. 4. 28 現在)

ハナミズキが断トツに多いのが分かります。花が咲き、巨木化せず、知名度の高いハナミズキの人気の高さが、うかがえます。2番手にはキンモクセイが続きます。こちらも花が咲き知名度も高く、ハナミズキと並んで記念樹を配布している自治体のなかでは、選択肢の中に入っていることが多い樹種です。また、金婚（結婚50年）の記念にキンモクセイを植える習わしがあります。目的別では「誕生」が多いのは、子供の成長と重ね合わせるような意味がうかがえます。表の6種類の樹木は記念樹として、古くからよく植えられることの多い樹種です。この中で一番人気のないクロマツは、いわき市の木であり、当地の気候風土に適した風格のある木ではありますが、手入れの難しさや地味さなどから敬遠されている気がいたします。



ツツジ



クロマツ



ウメ



ナンテン



ハナミズキ



キンモクセイ

	樹種	本数	割合 (%)
1	クロマツ	3	0.47
2	コブシ	12	1.87
3	イロハモミジ	76	11.86
4	ヤマザクラ	11	1.72
5	マンリョウ	57	8.89
6	ミカン	126	19.50
7	ガクアジサイ	44	6.86
8	ドウダンツツジ	38	5.93
9	ムラサキシキブ	29	4.52
10	イッサイユズ	121	18.88
11	ネムノキ	17	2.65
12	キンモクセイ	64	9.98
13	ビワ	8	1.25
14	アケビ	14	2.18
15	モクレン	22	3.43
	合計	642	100

神奈川県茅ヶ崎市における平成23年度の記念樹配布実績表

記念樹の苗木を支給してくれる自治体は数多くありますが、豊富な種類の中から選べる自治体はそう多くはありません。茅ヶ崎市の場合は、市内に新築家屋を購入したかたのみが対象者ですが、比較的温暖で海に近い湘南地方の地域性が樹種にあらわれており、興味をひかれます。他の自治体ではあまり見かけないミカンとイッサイユズという柑橘系が2種類あり、配布本数も上位2種です。イロハモミジとキンモクセイは他地域でも人気が高く、こちらでも人気があります。低木では、マンリョウが人気のようです。クロマツは当地では東海道の歴史のあるクロマツと、海岸沿いの砂防林がありますが、ご家庭に植えるには、一番人気のない樹種になっています。(平成24年度の配布リストでは、過去3年間不動の配布本数最下位のクロマツはついに外され、オリーブに変更になっていました)



イロハモミジ



ミカン



ムラサキシキブ



マンリョウ



ネムノキ



イッサイユズ

記念樹選びのポイント

サクラ、キンモクセイ、ハナミズキ、ユズリハなどは、記念樹として昔からよく植えられています。華やかさや縁起のよさ、後進に道を譲り新たな出発を期すなどの意味合いを込めて、記念樹選びは行われてきた気がいたします。〇〇記念には△△の木といった、何となく決まった組合せもあるようですが、その木のもつ意味合い（いわれ）を重視して記念樹選びをするよりも、単純に好きな木、植えたい木を植えるほうが、楽しい気がしますし、自由度が増します。樹種の選定にあたっては、下記の点にご留意下さい。

①成木になったときの高さや形

②日向に向く、日陰に向く、実がなるなどその木の生育特性

①は、ある程度剪定などで木の大きさを調整出来ますが、巨木になる木を狭い場所に植えることは、おすすめ出来ません。②は、日光を好む木を日陰に植えた場合、花や実が付かないなど生育が思わしくない可能性が高くなります。

ある程度の留意点を踏まえた上で、好きな木、植えたい木を記念樹として植える事により、生活の中に、自身と木の成長に思いをはせる楽しみが生まれます。

家の中の記念樹

ガジュマルやパキラなど、いわゆる観葉植物を記念樹として配布している自治体もあり、屋内向きの記念樹です。

